

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市中部リハビリテーションセンター	評価対象年度	平成30年度
事業者名	・事業者名 中部リハビリテーションセンター共同事業体 社会福祉法人川崎聖風福祉会 ・代表者名 磯上 充 ・住所 川崎市川崎区池上新町3-1-8	評価者	障害計画課長
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日	所管課	健康福祉局障害保健福祉部 障害計画課

2. 事業実績

利用実績	井田日中活動センター 就労移行(定員10名) 契約者 0名、就労継続B(定員20名) 契約者 13名 生活訓練(定員35名) 契約者 6名、生活介護(定員 20名) 契約者 18名 井田障害者センター(在宅支援室) 相談事業 259件、在宅リハ評価訪問 40件 井田地域生活支援センター 相談支援活動件数 5, 308件 地域活動支援センター登録者数 134名(平成31年3月31日現在)																																																																													
収支実績	<p>井田日中活動センター</p> <table border="0"> <tr> <td>収入</td> <td>支出</td> <td>収支差額</td> </tr> <tr> <td>経常活動 82,354千円</td> <td>経常活動 80,970千円</td> <td>1,384千円</td> </tr> <tr> <td>給付費 51,883千円</td> <td>人件費 53,761千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>川崎市単独扶助 6,042千円</td> <td>事務費 17,887千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定管理委託料 0千円</td> <td>事業費 6,829千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>拠点区分間繰入 18,688千円</td> <td>拠点区分間繰入 2,493千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他 5,741千円</td> <td>施設整備等 0千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計 82,354千円</td> <td>合計 80,970千円</td> <td></td> </tr> </table> <p>※端数処理のため合計が一致しないことがあります。</p> <p>井田障害者センター(在宅支援室)</p> <table border="0"> <tr> <td>収入</td> <td>支出</td> <td>収支差額</td> </tr> <tr> <td>経常活動 78,895千円</td> <td>経常活動 78,191千円</td> <td>704千円</td> </tr> <tr> <td>給付費 0千円</td> <td>人件費 60,834千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>川崎市単独扶助 0千円</td> <td>事務費 4,174千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定管理委託料等 78,895千円</td> <td>事業費 92千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>拠点区分間繰入 0千円</td> <td>拠点区分間繰入 13,092千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他 0千円</td> <td>その他 0千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計 78,895千円</td> <td>施設整備等 0千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計 78,191千円</td> <td></td> </tr> </table> <p>※端数処理のため合計が一致しないことがあります。</p> <p>井田地域生活支援センター(はるかぜ)</p> <table border="0"> <tr> <td>収入</td> <td>支出</td> <td>収支差額</td> </tr> <tr> <td>経常活動 38,960千円</td> <td>経常活動 32,621千円</td> <td>6,338千円</td> </tr> <tr> <td>給付費 785千円</td> <td>人件費 24,683千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>川崎市単独扶助 0千円</td> <td>事務費 3,432千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定管理委託料等 37,743千円</td> <td>事業費 2,579千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>拠点区分間繰入 0千円</td> <td>拠点区分間繰入 1,927千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他 432千円</td> <td>施設整備等 0千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計 38,959千円</td> <td>合計 32,621千円</td> <td></td> </tr> </table> <p>※端数処理のため合計が一致しないことがあります。</p>			収入	支出	収支差額	経常活動 82,354千円	経常活動 80,970千円	1,384千円	給付費 51,883千円	人件費 53,761千円		川崎市単独扶助 6,042千円	事務費 17,887千円		指定管理委託料 0千円	事業費 6,829千円		拠点区分間繰入 18,688千円	拠点区分間繰入 2,493千円		その他 5,741千円	施設整備等 0千円		合計 82,354千円	合計 80,970千円		収入	支出	収支差額	経常活動 78,895千円	経常活動 78,191千円	704千円	給付費 0千円	人件費 60,834千円		川崎市単独扶助 0千円	事務費 4,174千円		指定管理委託料等 78,895千円	事業費 92千円		拠点区分間繰入 0千円	拠点区分間繰入 13,092千円		その他 0千円	その他 0千円		合計 78,895千円	施設整備等 0千円			合計 78,191千円		収入	支出	収支差額	経常活動 38,960千円	経常活動 32,621千円	6,338千円	給付費 785千円	人件費 24,683千円		川崎市単独扶助 0千円	事務費 3,432千円		指定管理委託料等 37,743千円	事業費 2,579千円		拠点区分間繰入 0千円	拠点区分間繰入 1,927千円		その他 432千円	施設整備等 0千円		合計 38,959千円	合計 32,621千円	
収入	支出	収支差額																																																																												
経常活動 82,354千円	経常活動 80,970千円	1,384千円																																																																												
給付費 51,883千円	人件費 53,761千円																																																																													
川崎市単独扶助 6,042千円	事務費 17,887千円																																																																													
指定管理委託料 0千円	事業費 6,829千円																																																																													
拠点区分間繰入 18,688千円	拠点区分間繰入 2,493千円																																																																													
その他 5,741千円	施設整備等 0千円																																																																													
合計 82,354千円	合計 80,970千円																																																																													
収入	支出	収支差額																																																																												
経常活動 78,895千円	経常活動 78,191千円	704千円																																																																												
給付費 0千円	人件費 60,834千円																																																																													
川崎市単独扶助 0千円	事務費 4,174千円																																																																													
指定管理委託料等 78,895千円	事業費 92千円																																																																													
拠点区分間繰入 0千円	拠点区分間繰入 13,092千円																																																																													
その他 0千円	その他 0千円																																																																													
合計 78,895千円	施設整備等 0千円																																																																													
	合計 78,191千円																																																																													
収入	支出	収支差額																																																																												
経常活動 38,960千円	経常活動 32,621千円	6,338千円																																																																												
給付費 785千円	人件費 24,683千円																																																																													
川崎市単独扶助 0千円	事務費 3,432千円																																																																													
指定管理委託料等 37,743千円	事業費 2,579千円																																																																													
拠点区分間繰入 0千円	拠点区分間繰入 1,927千円																																																																													
その他 432千円	施設整備等 0千円																																																																													
合計 38,959千円	合計 32,621千円																																																																													
サービス向上の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・中部リハビリテーションセンター内の各施設が一体的に運営されることを目指し、定例的な連絡会開催や施設ごとの協働の取組によって連携の強化を図っている。 ・日中活動センターでは、事業運営上の問題点を把握し、利用者の視点に立った良質なサービスを提供するため、平成30年度に福祉サービス第三者評価を受審している。 ・在宅支援室では、平成30年度からセンター内の行政(更生相談所分室)との窓口会議を週1回開催し、利用者からの相談ニーズに迅速に対応するための体制を整えている。 																																																																													

3. 評価 (評価段階:5~1.標準:3.加割割合:5→100%,4→80%,3→60%,2→40%,1→0%)

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
総合的な運営状況	利用者への支援	利用者に対する支援を着実に実施しているか	10	3	6
		利用者の障害特性に応じた個別支援等を実施しているか			
	事業成果	基本協定に規定する業務の範囲を適切に実施しているか	10	3	6
		指定管理施設としての事業目的を達成することができたか			
(評価の理由) ・日中活動センターでは、中部リハセンター内の他事業所から利用者を受入れるなど、事業所間の連携による取組が行われている。 ・在宅支援室では、更生相談所分室の行政職員との混合チームによる利用者支援や利用者のニーズ等に対して即時対応するための窓口会議を行っており、より充実した利用者支援を目指した取組が推進されている。 ・地域生活支援センターでは、利用者支援が医療的な側面から適切であるか等を判断するため、嘱託医からの助言を受ける機会を定期的に設け、助言を全職員で共有した上で個別支援に反映するなど、適切な支援とするための取組が行われている。					
収支状況	支出状況	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	3	3
		支出に見合う効果等が図られているか			
	収入状況	計画通りの収入が得られているか	5	3	3
		条例に基づく利用料等を適切に徴収しているか			
適切な会計手続	会計基準に基づく会計処理がなされているか	5	3	3	
	事業収支に関して適正な会計処理が為されているか				
(評価の理由) ・支出について、地域生活支援センター及び日中活動センターでは、予算内での執行が行われているが、在宅支援室では、人材紹介会社への手数料の増などにより、予算を上回る支出となった。 ・日中活動センターにおいては、昨年度に比べ利用者増となったことから収入もそれに比例して増加したが、改善にまでは至っておらず、引き続き法人本部からの繰入金により補填を行っている。施設全体としては、概ね事業執行に必要な収入は確保できている。 ・社会福祉法人の会計基準に基づき会計処理が行われている。					

サービス体制	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか 利用者への支援を適時かつ十分に行っているか	10	3	6
	サービス向上への取組み	現状分析、課題把握等を常に行っているか	5	4	4
		サービス向上に向けた取組みがなされているか			
	利用者の意見・要望への対応	意見・要望の収集方法を確立しているか	5	4	4
利用者からの要望や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか					
<p>(評価の理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日中活動センターの生活介護では、利用者の意見を聴く「スマイルミーティング」を行い、活動の外出先や給食メニュー等に活かしている。また、平成30年度は、福祉サービス第三者評価を受審して、適切なサービスを提供するための体制づくりに取り組んでいる。 ・在宅支援室では、平成30年度から「窓口会議」を設けて、利用者への支援方法の確認等を行政と一緒にを行うことを始めたほか、事案によっては、行政職員とチームを組んだ利用者支援を実施することになった。また、サービスの向上のため、地域の関係機関あてのアンケート調査や利用者に対する支援終了時の郵送による満足度調査を行っている。 ・地域生活支援センターでは意見箱や日頃の支援の中で受ける意見要望をニーズとして受け止め、利用者ミーティングで協議、解決する仕組みをとっている。 					
組織管理体制	適正な人員配置	必要な人員が必要な場所に適切に配置されているか	5	3	3
	連絡・連携体制	所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修等が行われているか	5	3	3
	安全・安心への取組	事故、犯罪、災害等から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	3	3
		緊急時の連絡体制を構築しているか			
	コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	3	3
職員の労働条件・労働環境	スタッフが業務を適正に実施するための、適切な労働条件や労働環境が整備されているか	5	3	3	
<p>(評価の理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅支援室の前年度において、退職による人員の不足や職員間でのハラスメントなどの事例があったが、新たに統括マネージャー等を配置するなど執行体制の見直しを図っている。 ・職員のスキルアップのため、各施設ともに法人内外の各種研修へ積極的に参加できる体制を取っており、研修を通じて業務知識等の習得が行われている。 ・中部リハビリテーションセンター全体で、年2回「井田地域福祉関係施設防災対策会議」を開催し、行政を含めた課題の整理が行われた。また、中部リハ防災担当者会議を定期開催し、センター内の防災対策に努めている。 					
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	5	3	3
	管理記録の整備・保管	業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか	5	3	3
	清掃業務	施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか	5	3	3
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	5	3	3
<p>(評価の理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物管理関係の清掃・警備・昇降機の保守等については、委託にて業務実施がされており、適切な管理が行われている。なお、清掃業務の一部は市の就労継続支援B型事業所に委託し、就労の機会を提供する場となっている。 					

4. 総合評価

評価点合計	62	評価ランク	C
-------	----	-------	---

評価点合計:100点満点,標準点:60点

評価ランク:A~E,標準::C,A→80点以上,B→70点以上80点未満,C→60点以上70点未満,D→50点以下

A→特に優れている,B→優れている,C→適正である,D→改善が必要である,E→問題があり適切な措置を講じる必要がある。

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

・連絡調整の会議等を各施設の協働により実施して、事業所間の理解を深めるとともに、相互の事業への関わりや業務の流れの見直しなどによって、センター内での連携に向けた取組が進められている。また、「いっだ地域交流会」等を通じた地域の関係機関や近隣住民との関係構築にも取り組んでいる。

・日中活動センターにおいては、中部リハセンター内の在宅支援室やはるかぜから連携した利用者の受け入れ等により、徐々に利用者を増やしているものの、未だ利用者不足の状況が続いている。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

・定期的な連絡会議や業務の見直し、各施設の相互協力等によって、センター内の連携が強化されてきている。今後も一体的な運営を行うための取組を引き続き進めていくこと。

・今後も利用者満足度を定期的に確認し、その結果をサービス改善に活かす取組の実施に努めること。

・利用者不足が続いている事業については、センター内外の他機関との連携や必要なニーズの把握等などにより、利用者の充足に向けたより一層の取組を工夫しながら進めること。